

「学期末を迎えるにあたっての心構え」  
校長 折田 卓己

『幸福』は、退屈な静けさの中にひそむ  
最近、手に取った書籍の中で印象に残った文章である。  
さらに読み進めると次のように書かれていた。

「何よりもバランスのとれた人生を送ることが肝要であり、過度の刺激は避けるべきである。  
幸福な生活とは、多少とも単調な生活に耐えて静かな生活を送ることである。したがって、幸福になるためには、刺激と興奮を抑え、ある程度、退屈に耐える力を養う必要がある」  
(安藤貞雄訳、ラッセル『幸福論』より)

これを学期末を迎える子供たちに必要な心構えとして言い換えるなら以下のようになるのではないだろうか。

「何よりも事故やけがが無く落ち着いた学校生活を送ることが重要であり、行き過ぎた言動は慎むべきである。事故やけがの無い落ち着いた学校生活とは、楽しい事ばかりに目を向けるのではなく、日々の学習に落ち着いて取り組むことである。そのためには、自分の欲求を抑え集団の中における自己の在り方について常に考え、静かに過ごす耐性を養う必要がある。」ということになるのだろうか。



クリスマスやお正月などの冬休みを間近にひかえ、子供たちの言動に落ち着きがなくなるのがこの時季の常で。「終わりよければすべてよし」の諺のとおり、無事に2学期を終えてくれるよう一人一人が刺激と興奮を抑え、落ち着いた学校生活を過ごすよう願っている。

## 《感動の学習発表会！》

11月12日(土)に、学習発表会を開催しました。新型コロナウイルス感染予防のため、保護者・未就学児のみの参観となりました。国語や体育、総合的な学習などで学んだ成果を大いに発揮することができました。  
また、全体合唱や金管バンドの演奏が、参観者の心を和ませてくれました。「どの学年の発表も工夫を凝らし素晴らしかった。」「子供たちの発表に感動し涙が出ました。」などの言葉をたくさん聞くことができました。最後まで精一杯がんばった子供たちをぜひ褒めてください。



1年生：「一りんしゃ」  
できるようになったよ」  
2年生：「お手紙」



3年生：「天城町の旅」



4年生：「みんなの幸せのために」



5年生：「徳之島を大切に」



6年生：「未来へ向かって」



## 《楽しかった一日遠足》

11月17日(木)に、1年生から4年生まで一日遠足を行いました。低学年は町立図書館の見学や買い物体験、中学年は消防署、クリーンセンターの見学をしました。  
その後、義名山の体育館へ移動し、お弁当を食べたり、おにごっこやドッジボールなどして、過ごしました。どの学年の子供たちも一日楽しく過ごすことができました。



## 《12月の行事予定》

- 【12月】毎月「1」の付く日は【語先後礼あいさつ運動】  
2日(金) 人権集会(1~3校時)  
〃 ひまわりフェスティバル(4校時)  
6日(火) 校内持久走大会13:10~14:40  
〃 学級PTA 14:50~16:45  
7日(水) 情報モラル教室(2校時:5・6年)  
8日(木) 校内持久走大会予備日  
10日(土) 土曜授業の日  
11日(日) もちつき(8:00~中庭, 家庭科室)  
15日(木) 特別支援学級三校交流会(1~4校時:体育館)  
18日(日) 思いやりクリーン作戦  
23日(金) 終業式・迎春準備  
24日(土) 冬季休業(~1/9)  
26日(月) 県合唱祭コンクール(鹿児島市)  
28日(水) 仕事納め・門松づくり(17:30~)

## 《1月の行事予定》

- 10日(火) 始業式  
14日(土) 土曜授業の日  
15日(日) 思いやりクリーン作戦  
17日(火) 鹿児島学習定着度調査(~18日:5年)  
23日(月) 校内給食週間(~27日)  
31日(火) 新入学説明会(天城中:6年)

【金管バンドよりお知らせ・お願い】  
○ 演奏依頼については、2週間前までに必ず学校へ連絡してください。(天城小85-2052)  
突然の依頼については、お受けできないことがあります

- 《12月の生活目標》  
「仲良く助け合おう」  
《12月の保健目標》  
「寒さに負けない体をつくろう」



※ 裏面は、天小プライドニュースです。御覧ください。

